

情報活用能力とは

- 情報活用の実践力
- 情報の科学的な理解
- 情報社会に参画する態度

情報活用の実践力

- 課題や目的に応じた情報手段の適切な活用
- 必要な情報の主体的な収集・判断・表現・処理・創造
- 受け手の状況などを踏まえた発信・伝達

ねらい

- 情報活用の実践力を育成するために、情報の整理・分類の段階に着目し、シンキングツールの活用法を明らかにする。

情報活用型授業とは

子供による情報の収集、整理・分類、発言活動に重点を置いた情報活用の実践力を育てる授業づくりの考え方は、

収集

整理・分類

発信

シンキングツールとは

欧米で思考力育成の方法の一つとして活用されている教育メディアで、子供たちの思考パターンをサポートする図形などのツールのことです。

「三年生に伝えたいことを決めよう。」

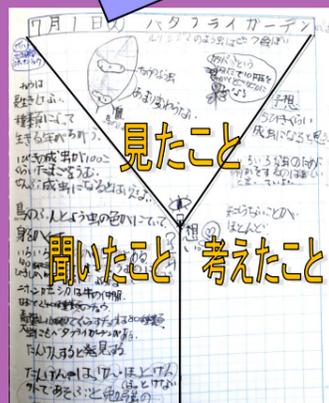
小学校 総合的な学習の時間 4年「Future 愛子」
仙台市立愛子小学校 菅原 崇志 教諭

- ゲストティーチャーへの取材
＝課題解決に向けた情報収集
- 3年生へのインタビュー
＝伝える相手のニーズを把握

- 対象を意識した情報発信
＝紙芝居やプレゼンテーションなど、伝達手段の選択
- 双方向の発信(感想交換等)



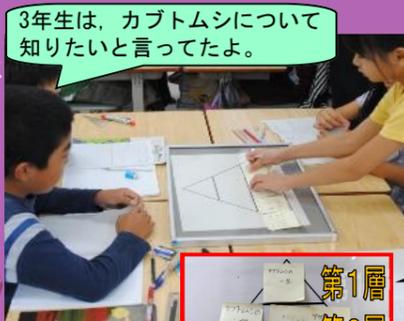
Yチャート (整理)



体験や取材で得た情報を、
三つの観点から整理する。

伝える内容を
絞り込む

観点ごとに整理することが、
子供たちの情報収集の質の
高まりにつながります！



相手を意識した
情報発信
を考える



編集アプリケーションを
活用して構成を考える。

ピラミッドチャート(焦点化)

- (第1層) ニーズを踏まえて伝えることを決める。
- (第2層) 根拠を明確にして伝えたいことを絞る。
- (第3層) 伝えたいことを付箋に書いて貼る。

焦点化する際の基準(本実践は
3年生のニーズ)を明確にする
と、話し合いが深まります！

「相手の立場に立った内容と正しい情報を発信する。」

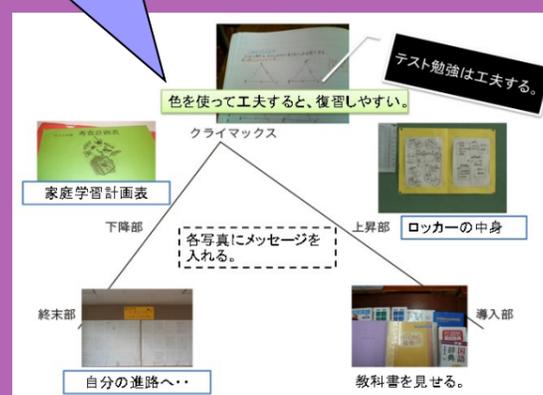
中学校 技術・家庭科 2年「発信するときのモラル 教室を通して学校を紹介しよう」
仙台市立郡山中学校 坂本 新太郎 教諭

- 小学生へアンケート＝伝える相手のニーズを把握
- デジタルカメラの活用＝映像情報の収集
- ノートPCの有効活用
＝普通教室での情報収集

- 学校紹介DVDを制作し情報発信
- 双方向の発信・評価
(視聴後の小学生の感想を基に、
自分たちの作品を評価、修正)



プロット図(構成)



- ・一番表現したいことを「クライマックス」として設定
- ・「クライマックス」に必要な情報を精選
- ・導入部、上部、下部、終末部に精選した情報を配置しながら構成

構成を考える中で
情報の取捨選択が
行われます。
必要に応じて、情
報の再収集を行
います。



そうだね！
写真を入れ替えてみよう。

パソコン上のプロット図で操作すると編集がしやすく、構成を練るのに便利！
試行錯誤しながら学習を進めることができます。

成果

- 相手意識：目的の明確化・ニーズによる取捨選択
- 思考支援：思考の明確化・活性化
- 再収集：足りない情報への気付き
- 情報発信：発信手段の選択・情報モラルへの意識
- 転移：他教科に学び方を生かす姿



課題

- 情報：整理に適した情報の量やメディア特性の吟味
- 整理：学習課題と思考に適したシンキングツール
- カリキュラム：情報活用術の系統的な指導

参考資料

- ・教育の情報化(文部科学省) <http://johouka.mext.go.jp/index.html>
- 「教育の情報化に関する手引(平成22年10月)」 「教育の情報化ビジョン(平成23年4月)」
- ・情報活用型授業とは <http://www.ina-lab.net/special/joker/>
- ・あつまと+つくつた～情報活用を助けるWeb教材～ <http://ina-lab.net/special/tsukutsuta/>
- ・シンキングツール～考えることを教えたい～ <http://tt.ict-education.org/>
- ・ロイロノート～教育現場から誕生した未来の文房具～ http://loilo.tv/jp/product/ipad_edu_note

詳しくは、仙台市教育センター 教育の情報化研究委員会「情報教育部会」のリンク集を御覧ください。